

私のAction！！

“考える” から “実践” へ！ 一歩踏み出し行動してみよう！

職 名（ 事務主事 ）
経験年数（ 8年目 ）

～「学びの環境整備」を意識した校務運営への関わりを目指して～

私は “子どもたちのために”

※複数回答可

- ☐ 業務改善 ☐ 地域協働・教育課程
☐ 組織力向上 ☒ 財務マネジメント
☐ その他（意識改革・環境整備等）：



にすることをやってみる！

“思いとビジョン”

挑戦したい取組・なぜそう思ったのか

オープンスペースづくり。
支援を要する子どもの割合が高く、教室以外で子どもたち自身が心地よく過ごせる場所を作りたいと思ったから。

“未来予想図”

行動することで、どのような未来や子どもの姿を想像するか

廊下に設置されている本棚から取った本を読んだり、お絵描きをしたり、ホワイトボードを活用して物事を決めたり、環境が整備されることで、子どもたちの動き方が変わってくる。自分がしたいことによって、どの場所が適切か選択する力が身につく。

そのためには…？どう “コーディネート” する？

誰とどのようになにをするのか “つなぐ” 役割として、どのように調整しまとめていくか など

- ①視覚的に理解してもらいやすいように、ビフォーアフターの写真入りイメージ図を作成。
- ②担任の先生方とそれぞれ個別に話をし、想いを聴いてみる。設置できた場合の「子どもの姿」を話してみる。
- ③管理職へ提案と内容説明+先生方の意見を伝える。その場に行って、イメージの確認。
- ④職員会議での提案
- ⑤実際に発注する備品・消耗品のアンケート調査「いいね方式」（みんなで創る）
- ⑥発注、設置後、担任の先生から子どもたちへ使い方のお話

目標達成に向けて、必要な力とは？ 人材育成指標を確認して必要な力をチェック

[【人材育成指標を確認！！】](#)

- 調整力 ☐ 組織力 ■ その他（下線部に記入）
■ 企画力 ☐ 実務能力 発想力、対話力、情報収集力、提案力



※複数回答可

参考例：滋賀県公立小・中・義務教育学校事務職員の職階に応じた人材育成指標

【実践の振り返り】

★Action 取組結果

（行動したことにより、どのような効果があったのか 子どもの姿・組織力・教育力向上との結びつき）

取組を行った結果、子どもの姿や組織力等がどのように変化したか など

【教育力の向上】

自分が今、どこで過ごしたいのか考え、選択し、行動することは、思考力や判断力、決断力に繋がっていると考えます。また、クラスで意見交流をするときには、丸テーブルや柔らかいスツールといった「子どもたちのリラックスできる空間」となり、意見が活発になったとの声もありました。

担任以外の先生（教頭先生や用務員さん等）と一緒に過ごす場にもなり、多様な人と関りをもてる場にもなっていました。

教育力向上＝子どもたちを育てる力を高めること とありますが、環境整備を行うことで子どもたち自身が自然と行動している姿があり、事務職員の視点からできる教育もあるんだと感じました。

【組織力の向上】

校務分掌や行事に向けた、少人数での会議の前段階で雑談をする際に、活用されていました。また、職員室が小さく、休憩できる場がないので、オープンスペースができて嬉しい！との声もありました。休憩をしている先生を見つけて、私も～と座っておられる先生の姿をみて、コミュニケーションを取る場になっていると感じました。

机と椅子の設置だけで、組織力が格段に上がるわけではありませんが、一歩前に進むActionに繋がっていると実感できました。

【参考写真】

